

企業におけるリース利用調査

～ご協力のお願い～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、公益社団法人リース事業協会では、企業の皆様方のご協力をいただきまして、これまで定期的に「企業におけるリース利用調査」を実施し、その結果を「リース需要動向調査報告書」としてとりまとめておりますが、今般、前回調査から 5 年ぶりに本調査を企画・実施することといたしました。

本調査は、わが国企業におけるリース利用の状況及びリースの需要動向を確認し、本調査結果を社会に等しく公表することにより、公益社団法人として、公正かつ自由な経済活動の促進に寄与することを目的として実施するものであります。

これまでの調査結果によれば、9 割を超える企業の方々が、リースのさまざまなメリットを認識され、設備調達の際にリースを利用されております。

このように、わが国においてリースが多くの企業の方々に利用されておりますことから、リースの需要動向は、わが国の経済動向、設備投資動向に大きく関係してまいります。このため、本調査結果は、政府による施策立案の基礎資料や、民間の経済活動の実態・課題について理解を深める基礎資料としても活用されることが期待されております。

つきましては、本調査の趣旨をご理解のうえ、是非ともご協力いただけますようお願い申し上げます。

なお、調査の実施に関しましては、市場調査の専門機関であります（株）日経リサーチに委託しております。貴社を調査対象として選ばせていただきましたのは、同会社の事業所データベースから上場会社全社と資本金 1 千万円以上の未上場会社を無作為に抽出した結果であり、他意はございません。

またご回答は、すべて統計数字として処理致しますので、ご回答いただきました皆様の個別のお名前やご回答などの個社情報を公表することはない、ご迷惑をおかけすることは絶対にありませんことを申し添えます。

敬 具

2015 年 5 月

公益社団法人 リース事業協会